

## 6 共有情報の活用による減災の研究

本研究では、減災情報共有プラットフォームで流通させる情報コンテンツの利活用ツールやシステムを開発し、情報の魅力を付加することを狙っている。平成 16 年度と同様に、(1) 応急対応と住民の防災活動支援システム構築、(2) マルチエージェントによる救助計画立案システム、(3) 地域住民の避難誘導最適化、(4) NBC 災害拡散推定技術、(5) ライフライン事業者との情報共有のサブテーマを設定しているが、この中でサブテーマ(5)については、共有プラットフォームと電力事業者との情報共有に関する研究が昨年度で終了し、また、(a) ライフラインの復旧プロセスにおける連携に関する研究は 2 章にまとめたため、本章では記述していない。また、サブテーマ(1)の(d)については、平成 17 年度に新たに実施した研究である。本章では、研究の内容より、表 6-1 のような節の構成にて、研究成果を報告する。

- (1) 応急対応と住民の防災活動支援システム構築
  - (a) 被災情報の伝達・管理に関する研究
  - (b) 消防力の最適運用に関する研究
  - (c) 地域住民の防災活動支援技術の開発に関する研究
  - (d) 地域住民の防災活動支援に関する実証研究
- (2) マルチエージェントによる救助計画立案システム
  - (a) 社会システム障害予見、救助計画立案技術
  - (b) 災害情報可視化システム
- (3) 地域住民の避難誘導最適化
- (4) NBC 災害拡散推定技術
- (5) ライフライン事業者との情報共有
  - (a) ライフラインの復旧プロセスにおける連携に関する研究
  - (b) 共有プラットフォームとガス事業者との情報共有に関する研究

表 6-1 本研究を構成するサブ研究テーマと研究担当機関

| 節   | サブ研究テーマ名                       | 研究担当機関     |
|-----|--------------------------------|------------|
| 6.1 | 被災情報の伝達・管理に関する研究               | 消防研究所      |
| 6.2 | 減災情報可視化システム                    | 東京大学竹内研    |
| 6.3 | 消防力の最適運用に関する研究                 | 東京大学関澤研    |
| 6.4 | 地域住民の防災活動支援技術の開発に関する実証研究       | 工学院大学      |
| 6.5 | 地域住民の防災活動支援に関する実証研究            | 豊橋技術科学大学   |
| 6.6 | 社会システム障害予見、救助計画立案技術            | 産業総合技術研究所  |
| 6.7 | 地域住民の避難誘導最適化                   | 安全・安心マイプラン |
| 6.8 | 共有プラットフォームと個別 GIS との情報共有に関する研究 | 東京ガス       |
| 6.9 | NBC 災害拡散推定技術                   | 三菱重工業株式会社  |